



えんだより

令和4年1月11日
中道山こども園
園長 五十嵐雅樹

花深处無行跡

新春の候、昨年中は、当園の幼児教育・保育にご理解ご協力をいただき本当にありがとうございました。

右の書は、恥ずかしながら私の書初めです。棟方志功が好んだ言葉で、表題の「はなふかしところ じんせきなし」の上の句です。どんなに偉い人、どんなに金持ちな人でも、大自然（花）の中では、人の足跡などすぐに消されてしまうという意味で使われています。

「個人の考えることなどは宇宙大自然の中では、小さなものである」。まさにその通りです。

しかし、私はどうしてもこの句の意味を反語的にとらえてしまいます。大自然は偉大な一方、地球の温暖化にせよ、プラスチックのストロー一つにせよ、人間の営みが自然を破壊している時代において、自然は守っていかなければならないという存在です。

また社会も、これから10年先の時代はどうなっているかわかりません。ましてや子どもたちが社会人となる20年後はどんな時代になっているか。車は自動運転、レジは無人ということは容易に想像できますが、Siriは音声だけの受け答えではなく、ロボットになって傍らにいるかもしれません。

そんな中生身の人間の仕事は？と思わざるを得ません。望むと望まざるも子どもたちはそんな時代を進んでいかなければなりません。花深处＝大砂漠で人の足跡などすぐ消えてしまう時代に生きていくのが子どもたちです。

だからこそ、今中道山での営みが、与えられたことができるではなく、新たに自分で発見し創っていく力すなわち生きる力を育てていかなければと強く思います。

志功もこの花深处を、「独自の世界を切り開いた芸術家には先をゆくものもなく、また他者の追従をも許さぬ孤独がある」の意で用いていたとも言われています。

皆さんはこの句をどう解釈しますか？

今年も子どもたちが健やかに成長し生きる力を育てていけるよう職員全員で支援していきますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

1月の行事予定 ※14日(金)は卒園・進級写真の撮影がありますのでなるべくお休みしないようにしてください。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
元旦		年始休業	家庭保育日						成人の日	サッカー教室		新入園児説明会(1号)	卒園・進級写真撮影				ゆり組個人懇談 ゴミリサイクル教室	以上児誕生会	避難訓練	天然出汁の日				未満児誕生会	新入園児説明会					

❖2月の行事予定…16日(水)以上児誕生会、18日(金)未満児誕生会

